

第5回 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生演劇公演

ケン ジヤク スイ ケイ 絹 索 水 系



ふじいれば、
ずっと泣いていても悲しくないのです。

日時：2012年9月8日（土）、9日（日）

開演：18：30（開場：18：00）

入場無料・予約不要・全席自由

場所：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム
芝生広場（雨天時エントランスホール）

Shin 劇団 木

第5回 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生演劇公演

ケンジャクスイケイ 絹索水系

作・演出：新上達也
(引用：小川未明『幽霊船』ほか)

日時：2012年9月8日(土)、9日(日)
開演：18:30 (開場：18:00)
入場無料・予約不要・全席自由

場所：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム
芝生広場 (雨天時エントランスホール)

自分さえ気づかないうちに、不気味な無人島に迷い込んでしまった人々。彼らはそれの故郷に帰るための舟をつくろうとするが、実は自分たちが生きた人間ではないかもしれない、という可能性に気づいてしまう。

『幽霊船』をはじめとした小川未明の短編をモチーフにとり、野外演劇として構成。具体と抽象、感情と論理を行き来する人々を描き、人間の迷いと孤独、精神の豊かさについて考察するための作品としたい。



ほんに言えば、ずっと泣いていても悲しくないので。

出演：手間本千歩
八木彩乃
森田和典
浅田大典
土井今日子
新間彬貴
宮田悠衣

照明：小林洋平
音響：カゲヤマ气象台 (sons wo:)
美術：唐崎昭子
演出助手：田中晶子
制作：荻原永璃・田中晶子
製作：劇団森

【絹索】(けんさく)の意で、「絹」はわたの意で、もと、鳥獣をとらえるわなのことを5色の糸をより合わせ、一端に環、他端に独鈷杵(とっこしよ)の半形をつけた縄状のもの。衆生救済の象徴とされ、不動明王・千手観音・不空羂索観音などがこれを持つ。(『デジタル大辞泉』より)



【お問い合わせ】

みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム
〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL:0574-28-1110 Fax 0574-28-1104
Email: museum@forest.minokamo.gifu.jp
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

2007年度より、美濃加茂市と早稲田大学は、文化面での交流協定を締結し、本企画は今年で5回目を迎えます。早大生の劇団が、美濃加茂文化の森/みのかも市民ミュージアムに6日間滞在しながら稽古をし、最終日に作品を発表する企画です。美濃加茂の自然を活かした、ここでしか見られない公演をお楽しみください。

早稲田大学所属の演劇サークル。年3回の公演活動を中心に行っている。各スタジオの自由度が非常に高く、毎年幾度も新しい企画を出している。多岐にわたるジャンル・多岐にわたるテーマ・多岐にわたる表現方法など、純文学・朗読劇・コメディ・コントなど、様々な方向性を提示している。

Shin 劇団 森